



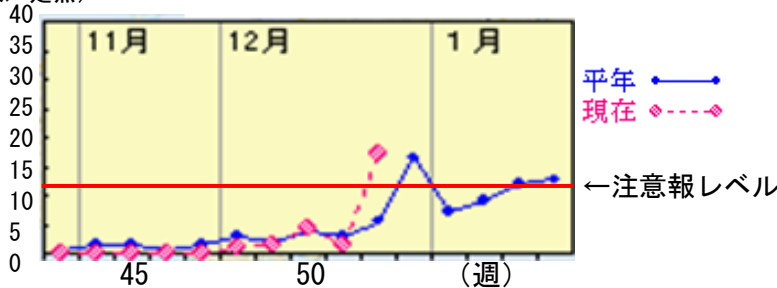
福井県嶺南振興局若狭健康福祉センター

インフルエンザ注意報発令中

福井県では、1 定点医療機関におけるインフルエンザ患者数が、平成 28 年第 50 週（平成 28 年 12 月 12 日～12 月 18 日）に注意報レベルを上回ったためインフルエンザ注意報を発令しました。

若狭管内でもインフルエンザ患者数が急増しているため、手洗い、咳エチケット（マスクの着用等）により予防対策を徹底しましょう。

（人/定点）インフルエンザ 定点あたり報告数（若狭管内）



鳥インフルエンザについて



平成 29 年 1 月 6 日現在、野鳥から高病原性鳥インフルエンザ陽性反応が出た件数は 16 道府県で 164 件です。

これまでのところ、国内で鳥インフルエンザウイルスがヒトに感染した報告はありませんが、感染したトリに触れる等の濃厚接触をした場合、極めて稀にヒトに感染することがあります。

海外では、東南アジアを中心に、アジア、中東、ヨーロッパ、アフリカの一部地域で鳥類の感染が確認され、ヒトにおける発症はアジア等で報告されています。

38 度以上の発熱と急性呼吸器症状を呈し、医療機関で症状や所見、渡航歴、接触歴等から鳥インフルエンザの感染を疑う患者を診察した場合は、保健所へ情報提供をお願いします。

ノロウイルス感染を予防しましょう

ノロウイルスは強い感染力があり、しばしば集団感染を引き起こします。ノロウイルス感染を予防するために対策を徹底しましょう。

特に、**手洗いは感染症予防の基本です**。手洗いが不十分となりやすい親指や指先、手のしわ等を意識して洗いましょう。

手洗いで汚れが残りやすい部分



- 汚れが残りやすい
- 汚れがやや残りやすい

出典：高齢者介護施設における感染対策マニュアル
（厚生労働省）

トイレの後、調理前、食前は必ず十分に手を洗いましょう。

[発信者] 若狭健康福祉センター
（若狭保健所）
地域保健課 宮内・宮下
TEL：0770-52-1300 FAX:0770-52-1058
メール：w-fukusi-c@pref.fukui.lg.jp
※御意見・御感想をお待ちしています。

福井県感染症発生動向調査速報

（第 49 週～第 52 週 H28 年 12/5～ H29 年 1/1）

- 2 類：結核 14 名(1 名)
- 4 類：レジオネラ症 2 名
- 5 類：侵襲性肺炎球菌感染症 4 名
- 侵襲性インフルエンザ菌感染症 1 名
- クロイツフェルト・ヤコブ病 1 名
- 梅毒 1 名

*（ ）内は若狭管内の発生